

経済産業省「第四次産業革命スキル習得講座」認定  
厚生労働省「専門実践教育訓練講座」指定  
気象庁「気象データアナリスト育成講座」認定  
岐阜大学大学院「履修証明プログラム」認定



Reスキル講座



専門実践教育訓練

# 岐阜大学 気象データアナリスト 養成プログラム2026

申請  
受付

令和8年  
2月6日(金)～2月22日(日)

受講  
期間

令和8年 令和9年  
4月13日(月)～3月19日(金)

第4期社会人向けリスキリング  
オンライン講座開講

Photo by Jun Yoshino

国立大学法人 東海国立大学機構  
岐阜大学工学部  
附属応用気象研究センター事務局  
<https://www1.gifu-u.ac.jp/~amet/wda.html>



## ◆目的◆

社会人リカレント教育として、気象や気候の影響を受けやすい様々な産業を対象として、気象データを正しく読み解き、気象リスクに応じて最適な意志決定できる「**気象データアナリスト**」を育成します。大学院自然科学技術研究科の専門科目8単位(合計96時間)からなる**履修証明プログラム**です。**リモートによる受講(オンライン・オンデマンド)**により全国の社会人の受講しやすさに配慮します。

募集人数(予定)	30名程度(書類選考と面接試験による選抜を実施する)
受講期間	1年(令和8年4月13日～令和9年3月19日)
受講料	35万円 (受講料には、検定料、入学料、授業料等の費用を含む)
受講資格	日本の大学を卒業した者、または大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。※詳しくは募集要項を参照
受講要件	①1年間を通じて全ての講座を受講できること。 ②Windows 11以降のOSを搭載した自身で所有するパソコンを用意できること。 ③高速インターネット回線に接続して受講できること。 ④データ保存用の大容量ハードディスクを準備できること。 ※詳しくは募集要項を参照
募集要項 提出書類	募集要項や申請様式は、岐阜大学工学部附属応用気象研究センターのWEBサイトに公開しています。 提出書類は、①受講申請書(様式-1B)、②志望理由書(様式-2B)、③受講要件等チェックリスト(様式-3B)、④面接日程希望調査(様式-4B)、および、⑤顔写真データの5点。
提出方法	募集要項を参照
申請受付	令和8年2月6日(金)～令和8年2月22日(日) ※ゲストバウチャー発行期限は、令和8年2月20日(金)16:00まで
面接	令和8年2月27日(金)～令和8年3月1日(日)のうち10分程度
合否発表	令和8年3月4日(水)

## ◆問い合わせ先◆

岐阜大学工学部附属応用気象研究センター事務局  
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1  
TEL&FAX: 058-293-2439  
E-mail: [amet@t.gifu-u.ac.jp](mailto:amet@t.gifu-u.ac.jp)  
Web: <https://www1.gifu-u.ac.jp/~amet/wda.html>

